

公益財団法人  
横浜企業経営支援財団  
(IDEC横浜)

かながわ地域日本語教育フォーラム  
2022年1月23日



## 中小企業支援センター

中小企業支援法に基づいた「中小企業支援センター」として、  
中小企業・小規模事業者の経営上の各種相談に応じる。

(公財)横浜企業  
経営支援財団  
【I D E C 横浜】



# 支援事例

## 事例

- ①計画通りに起業できた！
- ②ビジネスパートナーが見つかった！

## WEB



### マッチング等の成果事例

公益財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC横浜）では、地元企業に密着した支援を行うため、職員が積極的に企業訪問し、経営課題などを掘りおこし、解決に向けた支援メニューをご案内しております。IDEC横浜を利用する皆さまの大半は、小規模事業者（卸売・サービス・小売業は5人以下、製造業等は20人以下）の方で、平成31年1月発行の成果事例集に取り上げさせて頂いた6割は小規模事業者の事例となっております。

本事例集をお読みいただき、企業にとって、限られた経営資源（人、モノ、金、情報など）を捕らため、「上手に」IDEC横浜の支援メニューを利用し、課題解決に向け、IDEC横浜を有効利用していただければ幸いです。

### 最新の支援事例一覧



「2つのモットアイ」を解決するコンサ



開発も販売もコラボで  
パワーアップ「滑ら



お茶やお酒を楽しむお  
となの焼き菓子



専門家のアドバイスで  
趣味が事業にフラワ

## 冊子

## IDEC横浜 支援事例集2021



### 平均年齢78歳のシニアベンチャー企業

自家製にんにく卵黄を生産、元気を与え続ける

人生100年時代とされる中、2019年5月に創業したばかりの「うるるはあと」(磯谷区)は、平均年齢78.6歳(2020年12月現在)のベンチャー企業です。健康食品として人気の「菌にんにく」や「にんにく卵黄」など、にんにくにこだわった商品を開発、老人ホームを退所してまで起業に参画した81歳のメンバーもいます。コロナ不安や閉塞感が漂う時代で「にんにく商品でみんなに元気を届けたい」とする高橋君たちが日々製造や販売に奮闘しています。

店頭販売のほか、楽天やヤフーなどのインターネット通販も展開。栄養価が豊富な卵黄を配合したにんにく卵黄「海宝」(100グラム3,300円、税込)は、主力商品の一つです。また、おつまみ感覚で食べられるオリジナル商品「菌にんにくのワイン漬」(同1,280円)なども開発しています。同社は5人で運営する「にんにくベンチャー企業」ですが、開発だけでなく、商品は完全無添加の状態、全て店舗内で自家製造しているのも特徴です。

#### 製法で製法を研究

創業したのは横浜市内で飲食店を経営していた三浦すみ子代表。十数年前、店舗運営と併行の企画で寝たがために、近所のおばあさんからにんにく卵黄を勧められたのがきっかけです。「毎日食べ続けて元氣になりました」(三浦代表)と語ります。今が店舗運

営を引継ぎ、老後を謳歌できる年齢になった三浦代表が選んだのが「第二の起業」でした。「自分も元氣になったにんにくで、今後はみんなを元氣にしたい」と一念発起しました。独学で製法を研究し、さらに営業に必要な食品製造許可も取得しました。

ビジネスとして軌道に乗せるのはこれから。三浦さんは「本物を食べさせてあげたいし、よいものを届けたい。そして元氣になってほしい。その一心でやっています」と、前向きな気持ちをお話します。IDEC横浜では、創業間もない同社をバックアップし、コロナ禍を乗り越えるために、スタートアップ一時金や家賃支援給付金、休業補償などあらゆる支援メニューの申請支援を行いました。そして現在は販路開拓支援にまで発展させています。

#### 耳のポイント

- ✓ 小規模事業者向けの出張相談を活用し、ECサイト上での商品の宣伝内容の修正や商品や法人を加えて頂くためのプレスリリースの作成支援を受けた。
- ✓ IDEC横浜の仲介により、地元マスコットに店舗を架橋。少しづつ売上向上に結びついた。
- ✓ 今後はIDEC横浜専門家を活用したホームページのリニューアルやマッチングを実施し、販路開拓に取り組む。

# 経営課題（人材育成・確保）

## 主な経営課題

- ① 販路開拓
- ② **人材育成・確保**
- ③ 財務
- ④ 商品・サービス開発・改善

## 台湾インターンシップ生受入

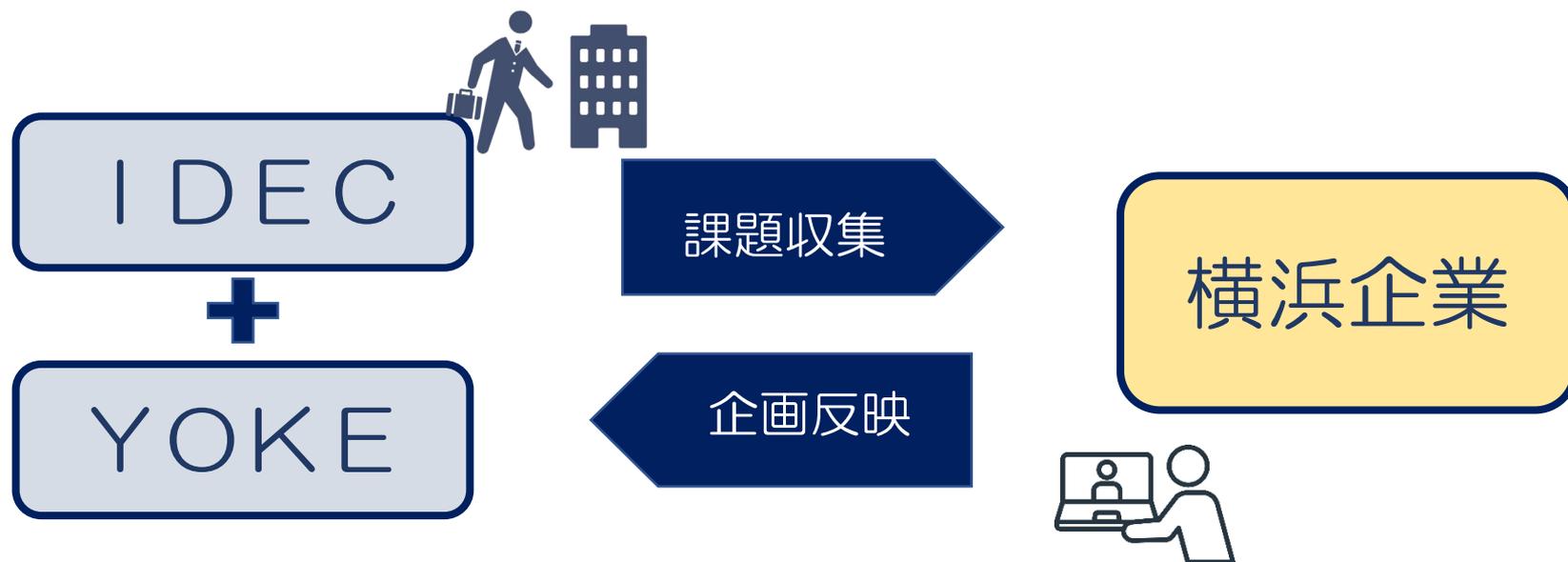
### 派遣元

台湾貿易センター（TAITRA）  
 ⇒ 台湾国際企業人材育成センター（ITI）  
 ※①国際経済・貿易、②外国語を備えた人材育成  
 ※約1年半、全寮制で日本語を勉強

### 概要

- 横浜企業で約3週間のインターンシップ実施
- 毎年約20名の学生が約20社の横浜企業で研修
- 横浜企業に就職したインターンシップ生あり

# YOKE（横浜市国際交流協会）との連携



## 連携への期待

各団体の①ネットワーク、  
②支援ノウハウを連動

人材育成・  
確保

経営課題の  
解決へ